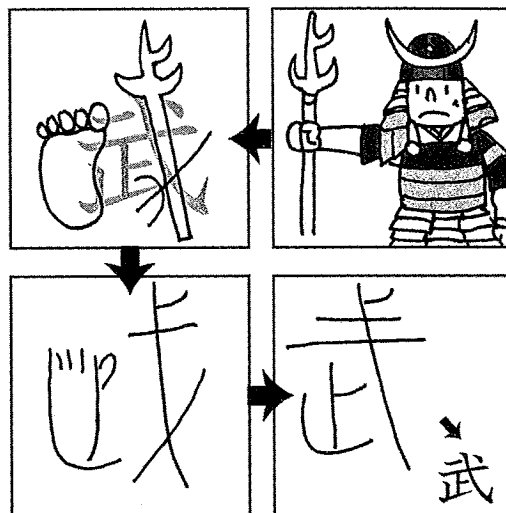


五年

圖 10  
音 オウ  
訓 さくら



五年

圖 8  
音 ブ・ム  
訓

元の字は「櫻」で、「嬰」と「木」とを組み合わせた字です。嬰は、桜貝で作った「首飾り」を表しますが、首飾りは女の人があることから、「嬰」と「女」で作られました。「桜」は「桜貝のような花びらを持った木」という意味を表します。ちなみに、「櫻」という字が作られた中国には、「さくら」はありませんでした。日本において、字の成り立ちから、わが国の「さくら」を表すのにふさわしい字として早くから用いられたのです。

**熟語例**  
桜花Ⅱ桜の花  
夜桜Ⅱ夜の桜。また、夜になってから見る桜

**同時に覚えるときよい字**  
「松」は、「頌（ほめたたえること）」という意味の「公」と、「木」とを組み合わせた字です。松は、冬でも青青とした葉をつけており、昔から「めでたい木」として「ほめたたえ」られてきました。熟語例Ⅱ門松、市松模様

「戈（やりの一種）」の形を表し「戦」という意味の「戈（ほこつくり）」と、「止める」という意味の「止」とを組み合わせた字です。「戦を止める」という意味を表します。戦をしても、相手が自分より強いとわかれば、戦をつづける気持ちはなくなるものです。「戦を止めさせるもの」は「強力な武器」であり「強大な武力」であるということで、「武器」や「武力」を表しています。つまり、武器や武力は、戦をするためのものでなくて、戦を防止するためのものなのです。

**熟語例**  
文武Ⅱ学問と武芸  
武勇Ⅱ武術に優れ、強く勇ましいこと

**同時に覚えるときよい字**  
「戦」は、「弾き弓」の形を表した「单」と、「戈」の形を表した「戈」とを組み合わせた字です。「弾き弓や戈を使って「戦う」ことを意味します。熟語例Ⅱ戦争、戦術